

主要浮魚類における本県水揚げの回復状況

福島県水産試験場 海洋漁業部

1 部門名

水産業－資源管理－イワシ、サバ、サンマ、カツオ

2 担当者

平田豊彦・池川正人・早乙女忠弘

3 要旨

東日本大震災及びこれに伴う原子力発電所事故の影響により、アイナメ、ヒラメ、カレイ類等の魚介類から放射性物質が検出され、本県沿岸漁業は操業自粛を余儀なくされている。一方、まき網漁業、さんま棒受網漁業の漁獲対象魚種については、安全性が確認され、津波被害からの応急復旧工事が終了した小名浜港(いわき市地方卸売市場小名浜魚市場)では2011年7月から、また、中之作港(中之作地方卸売市場)では2012年7月から水揚げが再開されたが、風評払拭等による水揚げの回復が課題となっている。そこで、主要浮魚類5魚種(カツオ、マイワシ、カタクチイワシ、サバ類、サンマ)について、両港の震災前5か年平均水揚げ状況を基準に経過を取りまとめた。

- (1) 震災後の水揚数量および金額は、両港とも震災前5か年平均を下回り、小名浜港で震災前の20~30%、中之作港で0~3%となった。
- (2) 魚種別にみると、カツオで1~9%、マイワシで7~48%、カタクチイワシで0~27%、サバ類で45~56%、サンマで50~70%(いずれも水揚金額ベース)となり、サバ類およびサンマは持ち直しの傾向にあるが、震災前に大きな割合を占めたカツオの回復が低調であった。
- (3) 各魚種の資源状況をみると、カツオは高位・横ばい、マイワシは中位・増加傾向、カタクチイワシは中位・減少傾向、サバ類は中位・横ばい~増加傾向、サンマは中位・横ばいであり、マイワシおよびカタクチイワシの水揚げ状況の変動は、資源状況の影響が大きいと思われた。
- (4) 平均単価をみると、カツオは2011年および2012年前半まで震災前の最小値を下回る単価に落ち込んだが、2012年後半~2013年はほぼ震災前並みに回復した。他の4魚種が震災前並み~震災前より高めで推移しており、単価の面では大きな影響はみられなかった。
- (5) まき網およびさんま棒受網の水揚隻数は、小名浜港ではまき網で震災前の17~32%、さんま棒受網で26~65%、中之作港ではまき網で0~5%、さんま棒受網で0~22%となった。特に、県外船の回船がほとんどであった中之作のまき網で回復が低調であった。

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成23年度~25年度
- (2) 研究課題名 浮魚類の持続的利用に関する研究
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

5 主な参考文献・資料

- (1) 福島県水産課、福島県海面漁業漁獲高統計
- (2) 福島水試、福島県水産資源管理支援システム
- (3) 水産庁、日本周辺水域の資源評価ホームページ http://www.jfa.maff.go.jp/j/sigen/sigen_hyouka.html

表1 震災後の主要浮魚類における水揚げ状況

水揚港	魚種\年	数量(トン)				金額(百万円)			
		2006-2010 平均	2011	2012	2013	2006-2010 平均	2011	2012	2013
小名浜港	カツオ	4,050	19 (0.5%)	241 (6.0%)	380 (9.4%)	1,053	3 (0.3%)	68 (6.5%)	93 (8.8%)
	マイワシ	575	675 (117.3%)	88 (15.3%)	207 (36.0%)	52	25 (47.9%)	3 (6.6%)	12 (22.8%)
	カタクチイワシ	1,030	239 (23.2%)	— (0%)	4 (0.4%)	33	9 (26.7%)	— (0%)	0 (0.8%)
	サバ類	2,278	1,039 (45.6%)	792 (34.8%)	665 (29.2%)	109	61 (56.1%)	49 (45.4%)	52 (47.9%)
	サンマ	6,007	2,292 (38.1%)	3,267 (54.4%)	2,018 (33.6%)	404	207 (51.3%)	203 (50.3%)	280 (69.4%)
	5魚種計	13,941	4,263 (30.6%)	4,388 (31.5%)	3,274 (23.5%)	1,650	305 (18.5%)	324 (19.6%)	437 (26.5%)
中之作港	カツオ	4,669	— (0%)	26 (0.6%)	110 (2.4%)	1,264	— (0%)	15 (1.2%)	34 (2.7%)
	マイワシ	—	— (-)	— (-)	— (-)	—	— (-)	— (-)	— (-)
	カタクチイワシ	—	— (-)	— (-)	— (-)	—	— (-)	— (-)	— (-)
	サバ類	41	— (0%)	— (0%)	— (0%)	2	— (0%)	— (0%)	— (0%)
	サンマ	661	— (0%)	51 (7.8%)	21 (3.2%)	46	— (0%)	4 (8.4%)	2 (4.8%)
	5魚種計	5,371	0 (0.0%)	78 (1.4%)	131 (2.4%)	1,312	0 (0.0%)	19 (1.4%)	36 (2.8%)

※表中の()書きは2006~2010年平均値に対する比

表2 震災後のまき網およびさんま棒受網の水揚隻数.

水揚港	漁業種類＼年	2006-2010 平均	2011	2012	2013
小名浜	まき網	181	30 (16.6%)	36 (19.9%)	58 (32.0%)
	さんま棒受網	103	27 (26.2%)	67 (65.0%)	55 (53.4%)
中之作	まき網	111	0 (0.0%)	1 (0.9%)	6 (5.4%)
	さんま棒受網	9	0 (0.0%)	2 (22.2%)	1 (11.1%)

